

ISSN 1346-4655

弘前学院大学社会福祉学部研究紀要

第 17 号

弘前学院大学社会福祉学部

2017年3月

弘前学院大学社会福祉学部研究紀要

第 17 号

弘前学院大学社会福祉学部

2017年3月

執 筆 者 紹 介 (掲載順)

小	川	幸	裕	准 教 授	社 会 福 祉 学 部	ソーシャルワーク
北	村		繁	教 授	社 会 福 祉 学 部	地理学(地形学・ 第四紀学・火山灰編年学)
高	橋	和	幸	准 教 授	社 会 福 祉 学 部	社 会 福 祉
柘	植	秀	通	講 師	社 会 福 祉 学 部	歴史(社会福祉)
葛	西	久	志	教 授	社 会 福 祉 学 部	精神保健福祉分野
吉	岡	利	忠	教 授	社 会 福 祉 学 部	環 境 医 学

弘前学院大学社会福祉学部研究紀要投稿規程

第1条（目的と名称）

弘前学院大学社会福祉学部は、本学部教員の学術研究の奨励及びその成果発表のために、学術雑誌を定期的に刊行する。

- 2 前項の学術雑誌は『弘前学院大学社会福祉学部研究紀要』（以下、「紀要」という。）と称する。

第2条（発行と二次利用）

本紀要の発行は、各年度1回とする。

- 2 本紀要に掲載された内容については、学内及び学外の指定機関において、電子化して二次利用できるものとする。学外の指定機関については、本学部教授会の議を経て、これを決定する。

第3条（紀要編集委員会）

本紀要の編集および発行のために、本学部内に紀要編集委員会（以下、「編集委員会」という。）を置く。

- 2 編集委員は、本学部教授会で選出された5名の編集委員を以て構成する。
- 3 編集委員会は、互選によって委員長を選出する。
- 4 編集委員の任期は1年とする。但し、再任を妨げない。

第4条（投稿資格）

本紀要への投稿資格を有する者は次の通りとする。

- 一、本学部専任教員（共著の場合には筆頭者であることを要する。）
- 二、本学部非常勤講師および本学他学部教員で編集委員会の承認を得た者

第5条（掲載項目）

本紀要に掲載する研究業績は未発表のものとし、原則として次の二種類とする。

- 一、論説（article）
- 二、研究ノート（interim research report）

第6条（掲載手続）

本紀要に掲載する研究業績は、別に定めるところに従って、本規程第4条に該当する者よりこれを公募する。

第7条（学術審査）

編集委員会は、提出された研究業績の専門分野に応じて、学内の教員の中から査読者（複数）を選定し、審査を依頼する。但し、学内に適当な査読者のないときには、学外者を以てその任に当たらせることができる。

- 2 学術審査の結果は、次の通りとする。

- 一、採 用 掲載を可とする。
- 二、保 留 査読者の意見を付して著者に加除修正等を求める。この場合には、原稿の再提出をうけて再度学術審査を行った上で、掲載の可否を決する。
- 三、不採用 掲載を不可とする。この場合には、不可とする理由を付さなければならない。

- 3 編集委員会は、前項各号のいずれにおいても、著者に対して、書面を以て、学術審査の結果を伝達しなければならない。

- 4 編集委員会は、学術審査の結果に基づいて、掲載の可否を決定する。

第8条（改正）

本規程の改正は本学部教授会の議を経なければならない。

付 則 本規程は2004年12月1日から施行する。

編集委員長 大野拓哉
編集委員 小川幸裕
西東克介
藤岡真之
松本郁代

ISSN 1346-4655

弘前学院大学 **社会福祉学部研究紀要 第17号**

2017年3月10日 印刷

2017年3月15日 発行

編集者 社会福祉学部研究紀要編集委員会
弘前市稔町13の1 (電話 0172-34-5211)
発行所 弘前学院大学
社会福祉学部
印刷所 やまと印刷株式会社
弘前市神田4-4-5 (電話 0172-34-4111)

Bulletin

of

Faculty of Social Work, Hirosaki Gakuin University

Vol. 17

CONTENTS

Articles

- A Study of Practical Environment of Social Action in
Independent Certified Social Workers Yukihiro OGAWA (1)
- Temporal chemical variation of the Arce tephra from
Coatepeque Caldera, El Salvador, Central America Shigeru KITAMURA (21)
- Investigation concerning the Construction of Cooperative,
Interdependent Communities through Volunteer Activities
of Snow Removal (Part8)
— A Comparative examination between the leading
cases of voluntary snow-removal activities which the
Ministry of Land, Infrastructure and Transport has
introduced and the cases which the present writer has
been well informed of through his own personal investigation.
..... Kazuyuki TAKAHASHI (31)
- The Research on the Organizational Characteristics in the
British Charity Schools. No5
The Inheritance of the Modernity Hidemichi TSUGE (50)

Interim Research Reports

- Consideration of the recovery support for the mental patient's family from literatures
Examination of family support method of the future..... Hisashi KASAI (70)
- Adolescent Self-Survey of Health Consciousness Regarding Smoking Prevention
— A Study of Junior College and University Students in South-Central
Aomori Prefecture — Toshitada YOSHIOKA (79)
Humihito ORII
Ikuya MORI
Chikako KUDO
Mitsuru TSUSHIMA
Ayako ITO
Yukina KON
Akira SAITO
Kou NARUMI
Tomoko YAMANAKA
Noriko MIKAMI
Yoshiko YAMADA
- Smoking Prevention Measures in Cities, Towns, and Villages in Aomori Pref.
—Results of an Interview Survey Conducted at 8 Locations in the Hirosaki Municipality
Healthcare System — Toshitada YOSHIOKA (88)
Humihito ORII
Ikuya MORI
Mitsuru TSUSHIMA
Tomoko YAMANAKA
Noriko MIKAMI
Yoshiko YAMADA

PUBLISHED BY
HIROSAKI GAKUIN UNIVERSITY
HIROSAKI, JAPAN
MARCH 2017